人通りの多い駅では、いろいろな事故が起こりやすい。事故が発生した時、電車の制御に集中している運転士は、すべての緊急事態を一人で解決することは難しい。また、日本は高齢化社会で、高齢者や障害者が多い。平成３０年度内閣府の発表資料によると、日本は世界で最も高い高齢化率を持っていて、６５歳以上人口が３５８８万人となり、総人口に占める割合が２８．４％となっていた。このような厳しい社会問題に直面して、今どんなに先進的な技術を使ってもすべての問題に対応できる保証がない。何より冷たい機械より、暖かい人の心のほうが様々な突発的な状況を処理しやすいだろう。これは、我々のような人工知能技術の研究者にも大きな啓示を与えた。技術は多くの人の幸せのために運用される。したがって、常に使う人の感受を意識して、心を込めて技術の運用を洗練する必要がある。少し現場の皆さんを助けるように、これから人間のように温度のある技術を研究し続けたいと思っている。

今、中国には６５歳以上の人口は１億６６５８万で、総人口の１１．９％に占めている。

いずれ日本より厳しい社会問題になっている。